

産業遺産学会第49回（2025年度）総会 開催要項

- 1 会期 5月31日(土)総会／6月1日(日)産業遺産現地調査会
- 2 会場 九州国際大学メディアセンター（北九州市八幡東区平野1丁目6-1）
- 3 参加費

|           | 会員     | 会員以外   |
|-----------|--------|--------|
| 総会・シンポジウム | 500円   | 600円   |
| 総会弁当      | 1,000円 | 1,000円 |
| 情報交換会     | 5,500円 | 5,500円 |
| 産業遺産現地調査会 | 2,000円 | 2,500円 |

- 4 共催 九州国際大学  
協力 九州産業遺産研究会
- 5 5月31日(土)総会日程
  - 9:30 受付開始
  - 10:00～11:00 総会
  - 11:00～12:00 推薦産業遺産認定式・功労者表彰式
  - 12:00～13:00 昼食
  - 13:00～13:10 時里奉明「埋蔵文化財としての産業遺産－初代門司駅遺跡をめぐって産業遺産学会理事」（趣旨説明）
  - 13:10～14:50 シンポジウム報告発表会（各発表者20分）
    - ①. 安部和城：発掘担当者の立場から「遺跡の概要」
    - ②. 清水憲一：産業遺産の立場から「歴史的価値」
    - ③. 溝口孝司：日本イコモスの立場から「国際的な評価」
    - ④. 森ゆみ子：市会議員の立場から「行政の対応について」
    - ⑤. 吉田清春：門司区住民の立場から「住民団体の活動」
  - 14:50～15:00 休憩（パネルディスカッション準備）
  - 15:00～16:40 パネルディスカッション  
コーディネーター：時里(九州産業遺産研究会 会長・九州産業遺産研究会 会長)  
パネラー：清水(産業遺産学会 会長・九州国際大学名誉教授)  
安部(熊本県阿蘇草原再生・世界遺産推進課学芸員)  
溝口(日本イコモス副会長・九州大学教授)  
森(北九州市市会議員)  
吉田(門司・北九州の未来を考える会 会長)
  - 16:40 閉会（事務連絡）
- 6 5月31日(土)情報交換会（会費：5,500円）  
17:45～19:45 板前厨房わざわざ（八幡西区熊手2-4-19）
- 7 6月1日(日)産業遺産現地調査会  
参加費：会員2000円 会員外2500円（昼食、入館料込、資料付き）  
9:00 JR門司港駅改札口集合（黒崎駅から37分、小倉駅から15分）  
門司港駅（1914年、重要文化財）⇒初代門司駅遺跡⇒九州鉄道記念館（1891年、登録有形文化財）⇒三宜楼（1931年、元料亭）⇒錦町公民館（1937年双葉券番、芸妓の稽古場日曜休み）⇒旧門司三井倶楽部（1921年、重要文化財、11:00昼食）12:00 解散  
午後）各自おまかせ、以下はモデルプラン  
13時20分発潮風号（300円、12人以上240円）⇒関門トンネル人道（徒歩12分）⇒みもすそ川（サンデンバス190円、あるいは徒歩20分）⇒唐戸⇒旧下関英国

領事館、旧秋田商会ビルなど→唐戸（関門連絡船、400 円）→門司港  
→計 890 円（潮風号+サンデンバス+関門連絡船で 800 円あり）

## 8 申込について

事前申込制のため、産業遺産学会ホームページより各種（総会シンポジウム・弁当・情報交換会・現地調査会）申込を行う。

申込締切：5 月 23 日（金）

振込期限：5 月 26 日（月）

会費は総会資料と送られてくる振込票により各種会費を振り込む事。

以上